

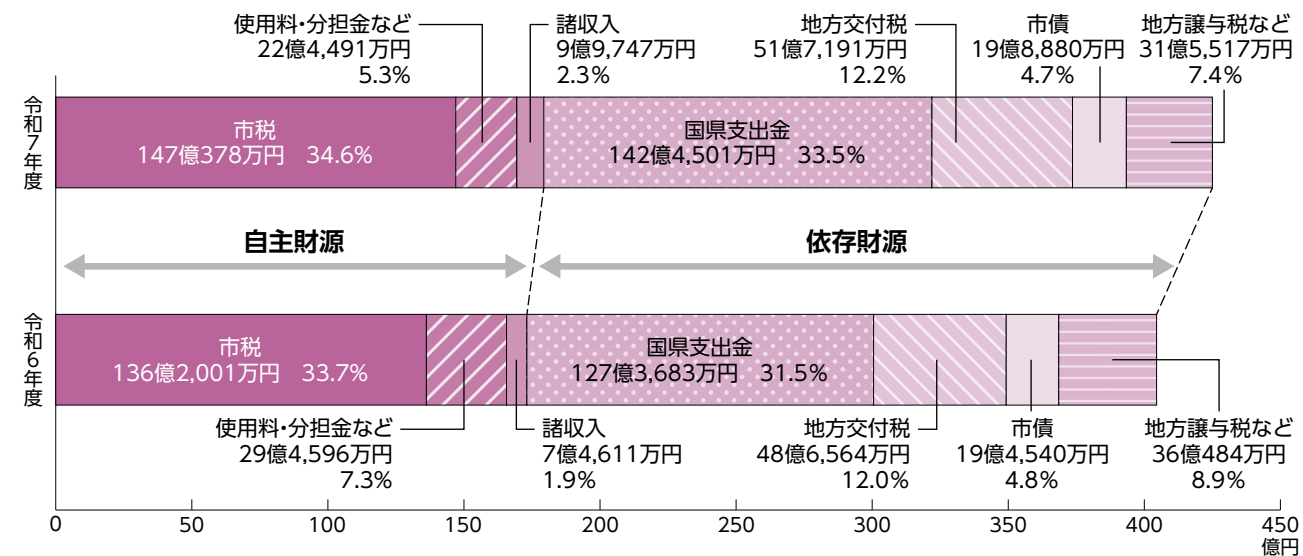
一般会計 歳入

自主財源の要である市税は10億8,377万円の増額、実質的な地方交付税については2億1,197万円の増額を見込んでいます。また、建設事業などに伴う市債については4,340万円の増額となる見込みです。

◆増減した主な財源(増減額)

(増) 国県支出金(+15億818万円)、市税(+10億8,377万円)、地方交付税(+3億627万円)

(減) 繰入金(▲5億3,801万円)、地方特例交付金(▲5億806万円)、財産収入(▲7,917万円)



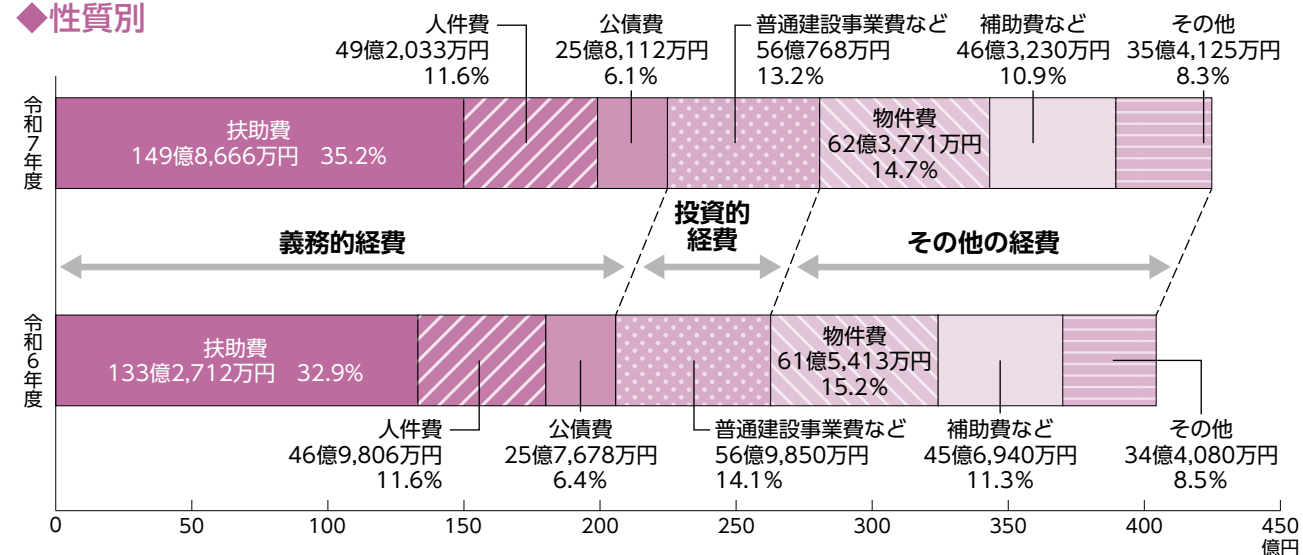
※「使用料・分担金など」は、使用料および手数料、分担金および負担金、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金の合計です。
※「地方譲与税など」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

一般会計 歳出

義務的経費は、児童手当および障がい者関係給付費などが増となることに伴う扶助費の増加が主な要因となり、18億8,616万円の増額となりました。

投資的経費は、庁舎等維持補修費の減および上白水市営住宅建替事業費の全額減などにより、9,083万円の減額となりました。

◆性質別



※その他は、維持補修費、積立金、投資および出資金、貸付金、繰出金、予備費の合計です。

令和7年度春日市当初予算

～子ども施策を充実させ、人と地域がつながる環境整備に取り組む
魅力ある都市づくり推進予算～

令和7年度の当初予算をお知らせします。児童手当やこども医療費、障がい者関係給付など求められる社会保障に丁寧に対応しつつ、春日西多目的広場公園整備事業や市中央部市民活動交流拠点整備事業など春日新50年プランに基づく整備を着実に進める、未来創造型の予算としました。

※市民1人当たりの予算額を算出するための人口は、令和7年1月末(111,864人)を用いています。また、残高は全て令和7度末見込みのものです。
※記事中の▲はマイナスを表します。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145 📠1004507

予算総額 667億4,739万円(前年度比+3.0%)

◆一般会計予算 425億705万円(前年度比+5.0%)

歳入

自主財源の要である市税は、個人市民税については令和6年度定額減税の終了や近年の賃上げの促進などによる給与所得などの増額を見込み、固定資産税については土地の負担調整措置による増額および堅調な新築数の増加を見込んだため、市税全体では前年度比で8.0%の増を見込んでいます。
実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)については、国の地方財政計画を踏まえ、前年度比で4.3%の増を見込んでいます。

歳出

児童手当、障がい者関係給付費および私立保育所委託費の増額などに伴う扶助費の増額ならびに一般職(会計年度任用職員)の報酬の増額に伴う人件費の増加などにより、前年度比で増額となりました。

◆特別会計予算 242億4,034万円(前年度比▲0.4%)

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

- 国民健康保険事業(前年度比▲1.3%)：国民健康保険事業費納付金の減
- 後期高齢者医療事業(前年度比+7.4%)：保険料収入の増とそれに伴う保険料納付金の増
- 介護保険事業(前年度比+5.1%)：保険給付費の増
- 土地取得事業(前年度比▲66.2%)：土地取得事業費の全額減
- 下水道事業(前年度比+3.3%)：建設改良費の増

■令和7年度当初予算

会計区分		予算額		対前年度比	
		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一般会計		425億705万円	404億6,479万円	20億4,226万円	5.0%
特別会計	国民健康保険事業特別会計	100億9,506万円	102億3,122万円	▲1億3,616万円	▲1.3%
	後期高齢者医療事業特別会計	19億6,861万円	18億3,311万円	1億3,550万円	7.4%
	介護保険事業特別会計	83億8,077万円	79億7,488万円	4億589万円	5.1%
	土地取得事業特別会計	3億1,244万円	9億2,406万円	▲6億1,162万円	▲66.2%
	下水道事業会計(公営企業会計)	収入 29億890万円 支出 34億8,346万円	収入 27億7,349万円 支出 33億7,377万円	1億3,541万円 1億969万円	4.9% 3.3%
	特別会計合計	242億4,034万円	243億3,704万円	▲9,670万円	▲0.4%
全会計合計		667億4,739万円	648億183万円	19億4,556万円	3.0%

※特別会計合計および全会計合計は、各会計の万円単位の予算額(下水道事業会計は支出額を計上)の合計です。

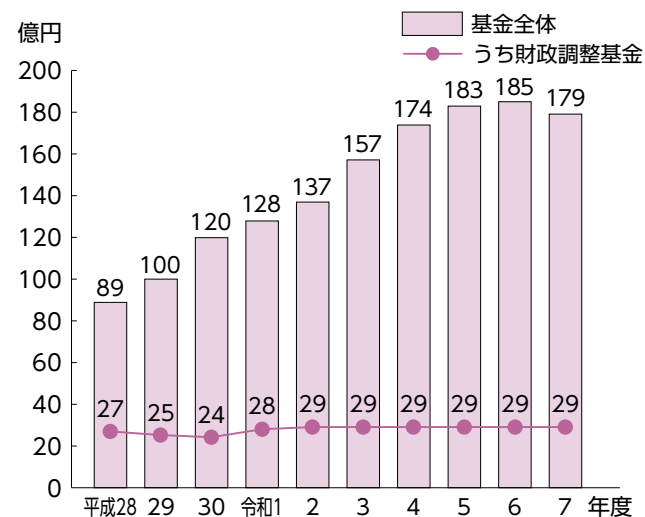
一般会計 基金(市の預貯金)の状況

基金の見込み残高(年度末時点) 178億5,949万円

市民1人当たりの残高 15万9,654円

基金は、家計に例えると預貯金に当たるものです。基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てるもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てるもの(財政調整基金)があります。

令和7年度は、市中央部市民活動交流拠点の整備、春日西多目的広場公園の整備、西鉄春日原駅周辺の整備などの事業費に充てるため、基金を取り崩す見込みで、基金残高は減少する予定です。



一般会計 市債(市のローン)の状況

市債の見込み残高(年度末時点) 226億3,499万円

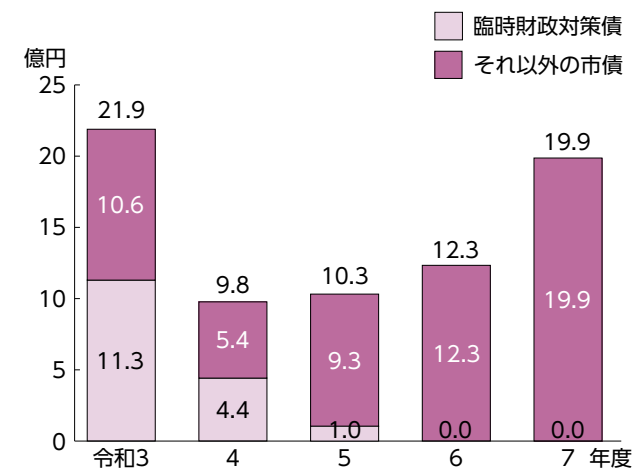
市民1人当たりの残高 20万2,344円

市債は、家計に例えるとローンに当たるものです。

公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し資金を借り入れることがあります。これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。

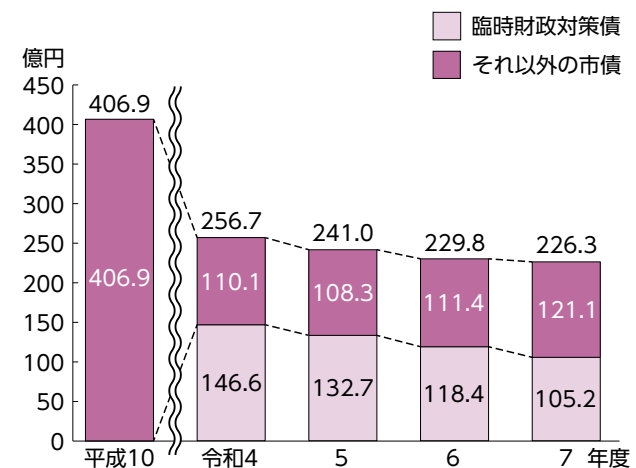
市は、できる限り新規の借り入れを抑制し、市債残高の減少に努めており、前年度から約3億円減少する見込みとなっています。残高の内訳を見ると、臨時財政対策債(国の地方交付税の財源不足を補うための市債)の残高は、令和6年度と令和7年度は借り入れを行わない予定であり7年連続で減少する予定です。

◆新規借入額の推移(決算ベース)



※令和6・7年度は見込み額です。

◆市債残高の推移(決算ベース)



※令和6・7年度は見込み額です。

◆目的別

支出区分	目的	予算額	構成比	市民1人当たりの 予算額
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉	213億5,269万円	50.2%	190,881円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備	50億3,363万円	11.8%	44,998円
総務費	市の運営、戸籍、選挙など	44億6,191万円	10.5%	39,887円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興	43億9,790万円	10.3%	39,315円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなど	27億689万円	6.4%	24,198円
公債費	借入金の返済	25億8,114万円	6.1%	23,074円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐため	11億8,100万円	2.8%	10,557円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成	3億6,952万円	0.9%	3,303円
議会費	議会の運営など	2億8,292万円	0.7%	2,529円
農林水産業費	農業振興など	5,318万円	0.1%	475円
労働費	雇用拡大や失業対策など	3,474万円	0.1%	311円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのため	5,153万円	0.1%	461円
合計		425億705万円	100.0%	379,989円

令和7年度に実施する主な事業(全会計)

◆新たに取り組むもの

総合スポーツセンターメインアリーナ床改修事業(7,046万円)、高齢者帯状疱疹^{たいじょうほうしん}予防接種事業(4,148万円)、公共施設長寿命化計画・再配置計画策定業務(1,688万円)

◆引き続き進めるもの

双葉市営住宅建替事業(9億1,001万円)、ふれあい文化センター設備機器等改修事業(9億272万円)、春日西多目的広場公園整備事業(7億2,169万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(5億7,250万円)、道路新設改良事業(3億167万円)、市中央部市民活動交流拠点整備事業(2億8,938万円)、道路ストック長寿命化補修事業(2億2,088万円)

一部事務組合・企業団への負担の状況

市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況です。給付費の増に伴う福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の増などにより、全体として1億4,292万円の増額となりました。

区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億4,530万円	2,193円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	10億6,002万円	9,476円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	3,543万円	317円
筑慈苑施設組合	火葬場の運営	4,372万円	391円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	180万円	16円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	1,866万円	167円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみの処理	4億1,247万円	3,687円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	11億8,737万円	10,614円
合計		30億554万円	26,868円